

市民の皆さまへ

市民の皆さまをはじめ事業者の皆さま、医療関係者の皆さまには、日頃から新型コロナウイルス感染症拡大防止に、ご理解とご協力をいただき心から感謝を申し上げます。

札幌市では、新型コロナウイルス感染症の新規感染者が連日 100 人を超えて確認されており、その他の地域においても集団感染が発生するなど感染者数が増加しています。また、道内でも感染性が高いとされるデルタ株への置き換わりが進行しており、今後さらなる感染拡大が危惧されています。

このため、国は北海道を 8 月 2 日からまん延防止等重点措置を実施すべき区域とし、これを受け、本市では 8 月 1 日に新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催しました。北海道の要請内容では「札幌市との不要不急の往来は控える。」などとされていることから、該当地域の方には、本市公共施設の利用をご遠慮いただくとともに、市民の皆さまにおかれましても対象地域などとの不要不急の往来は極力お控えいただきますよう、あらためてお願いいたします。

現在進めているコロナワクチン接種事業は、19 歳以上の方まで接種券の発送を完了しており、65 歳以上の方は約 78% それ以下の方は約 15% が 2 回目のワクチン接種を終えているところです。

予防接種には、「個人を守ること」と「社会を守ること」の二つの役割があり、できるだけ多くの方が予防接種を受けることで、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐだけでなく、重症化を予防する効果が期待されているところです。今後準備が整い次第 12 歳から 18 歳までの方に接種券の発送を開始します。市民のみなさんにおかれましては、引き続きワクチン接種事業へのご理解とご協力をお願いいたします。

今後ともご自身と大切な人を守るため、三つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に避け、マスクの着用や手洗いの慣行、身体的距離の確保など、基本的な感染防止対策に取り組んでいただきますよう、あらためてお願いいたします。

令和 3 年 8 月 2 日

深川市長 山下 貴 史